

## 令和4年度 第1回 住吉区総合教育会議 会議要旨

- 1 日 時 令和4年8月25日(木) 午後2時30分から午後4時00分
- 2 場 所 住吉区役所1階 第1会議室
- 3 出席者  
(委 員)  
浅田委員、糸井委員、桶土井委員、西野委員、廣瀬委員、藤本委員、松本委員、宮川委員、森委員、山口委員  
(区役所)  
区担当教育次長、区教育担当部長、関係課長・課長代理  
(オブザーバー)  
大領中学校長、苅田小学校長、墨江幼稚園長
- 4 議 題
  - (1) 大阪市教育振興基本計画（令和4年度～令和7年度）について
  - (2) 令和4年度 住吉区における主な教育・子育て関連事業について
- 5 議論のポイント
  - (1) 大阪市教育振興基本計画（令和4年度～令和7年度）について、概要を説明。
  - (2) 住吉区における主な教育・子育て関連事業の令和3年度の指標・実績と令和4年度の取り組みによりめざす指標及び令和4年6月末の状況について説明し、委員から意見を聴取した。  
《はぐあっぷ「地域の拠点づくり・潜在的リスクへのアプローチ」事業》  
・指標が100%となっているが大丈夫なのかという意見をいただいた。12地域のうち11地域で実施できており、残る1地域についても今年度中には実施の方向である。全12地域実施できれば指標達成となるので100%で問題ない旨の説明を行った。  
《「重大な虐待ゼロ」に向けた地域・医療連携ネットワーク事業》  
・未訪問の区内小児科医療機関はどうされるつもりかとの意見をいただいた。新型コロナウイルスの対応で医療機関が繁忙なため、第7派が落ち着いてから訪問する予定となっている旨の説明を行った。  
《こどもサポートネット事業》  
・不登校の原因には子ども同士のいじめ等のほか、大人が関係しているなど複雑なケースもあり、困っている子どもの変化に気づいて対応できる組織やシステム作りが求められている。地域資源との連携についてはどうしていくのかとの意見をいただいた。学校におけるスクリーニング会議の場が最も機能すると考えており、実際に地域の方に支援

を要請したいといった話し合いの機会もあるので今後議論していきたい旨の説明を行った。

(3) その他、委員から意見を聴取した。

《福祉施策ガイドブックについて》

・作成意図がしっかりしていて内容も非常に良い冊子である。学校教職員向けに配付するだけでなく、多方面に情報提供するべきであるとの意見をいただいた。本冊子の内容については、区ホームページにてどなたでも閲覧できる旨の説明を行った。

《子どものマスク着用等の長期化による影響について》

・子どもたちの心身の発達に将来影響が出ないのか、大変心配しているとの意見をいただいた。